

平成24年度 第Ⅰ期 実習報告書のまとめ

山梨県薬剤師会
薬学生受入対策委員会

① 感想

- 初めての実務実習受入の為、手探りで実習を進めているという感じであった。準備段階のスケジュール作成、そして実際の実習と、私自身勉強する事が多々あり、貴重な経験をさせて頂いたと思う。実習の指導は充実した時間であったが、実習生に満足してもらえたかは気になる。今後も積極的に実習生の受け入れを行い、質の高い実習を行えるようにしていきたいと思う。
- 今回で6年制の学生実習の受け入れは3回目となるが、やはり慣れてきたためか、去年と違いスムーズに日常業務の中に実習受入を取り込むことが出来るようになってきたような気がする。協力薬局も去年までとは別の薬局に協力してもらうこともあったが、学生さんからの評判がすこぶる良くて安心した。
- 実習生の受け入れが2回目ということでスムーズに行えた。学生が2人ということで各々の性格または能力に配慮しながら指導したので少し大変であった。
- 6年制実習は2年ぶりだったが、とてもスムーズに行う事が出来た。Webでの評価システムは、とても便利なもので助かった。
- 初めての薬学生実習であり当初は不安もあったが、学生も熱心に実習を行い、また協力薬局のサポートもあり、実習終了後の学生の感想からも充実した実習を行うことが出来たのではと思っている。
- 大変真面目で学ぶといった基本的姿勢が出来ていた為、体験実習を行うことに何の問題もなかった。本人の目標であった患者さんとのふれあい（服薬指導）も、多く体験できたことは、良かったと思う。
- 6年制の実務実習を基幹薬局として受け入れたのは2度目だが、前回は震災の影響で中断となってしまったので最後まで通して行ったのは初めてだった。2名同時（女子2名）受入も初めてだった。開始前は、それぞれの学生が知らない人と2人で実習することへの不安を訴えていたが、始まってみると学生同士の関係が良好で、薬局スタッフとのコミュニケーションも良好だった。1対1の実習よりも学生が2名いることでお互いに刺激しあうことが出来てよかったと思う。学生同士のディスカッションを深めること

はあまり出来なかった。

5ヵ所の協力薬局で実習を行った。実務実習も3年目になり、地域薬剤師会での連携はスムーズになってきている。学生は他施設に行くことを不安に思っていたようだが、実際に行ってみると、薬局による業務の違いや薬剤師の幅広い職能を実感することが出来て有意義だったという感想を述べていた。

② 問題点と今後の課題

- スケジュール通りに実習が進められずに、SBOsが後付になってしまうことが多々あった。日常業務に追われていたという言い訳になるが、学生の考えを聞いたり、実習内容を学生と一緒に振り返るといった、日々のフィードバックが不十分であったと感じる。
- 毎年のことだが、OTCの販売を十分にさせてあげられなかった。調剤がメインではない5薬局に協力薬局として受け入れて頂いたが、実際に販売になると、十分に行えなかったようである。今後、OTCを多く扱っている薬局での日程を増やしていこうと思っている。
- 評価方法が大学によって異なりとまどった。今回は2人の学生だったので、偏りなく指導できたかどうか不安だった。
- SBOsの内容としては、実習において不適切なものもみられる。今後のコアカリキュラム検討は必要と考える。
- 実習は一薬局完結が理想かもしれないが、充実した実習を行うためには協力薬局のサポートが重要と実感した。
- 何を学ぶのか、広範囲をとりあえず教えることが良いのか？もっとどこまで掘り下げて教えれば良いのか？国試対策を含め大学側とのコミュニケーションが必要。
もっと学生を受け入れ、指導薬剤師として経験を積むことは大事。
- 実習受入にエントリーしてから退職者があり、体制上厳しかった。
2名受入で、大学ごとに評価方式が違う
2名同時に実習を行うことを事前に学生が知らなかった

③ 問題点・課題の改善点

- 翌週のスケジュールを見直し、変更点がある場合には、1週間前には学生に伝えられ

るようにする。スケジュールの中に、1日の振り返りの時間をつくる。（スケジュールに明記する）

- OTCを多く扱っている薬局での日程を増やせるよう、地域薬剤師会長と相談するが、それでも不十分な場合、自らの薬局のOTCの品目を見直してみようと思う。
- 評価方法（評価の提出方法など）統一してほしい。
- 協力薬局の数を増やす努力をしてほしい。
- 学生の目標を具体的に示すことが出来る様にしていきたい。（満足度を上げる為）評価システムweb方式が出来れば統一したものに……。ふるさと実習として地元（山梨）での実習を！
- 評価方式、日報の記載などの大学間での統一が必要

④ 協力薬局の感想・問題点と改善策

- ひとつの施設だけでは学べない事を数多く学べたので良かったという学生の感想があり、受入薬局側としても自施設では履修することが難しいSBOsを協力薬局でカバーしていただけた事は、大変に助かったと感じた。

内容によっては、講義の時間が大半を占めるものがいくつかあったので、実技的な時間をもう少し増やして欲しい・大学で学んだことと重複している事も多いので、大学側と情報を共有して不足部分を補う形の研修にしてもらいたいといった、学生の感想があった。

- 協力薬局としては2日間位がちょうど良い。指導内容によっては他施設の方が良いと思われる点あり。例えば、OTCについては当薬局では取り扱う種類も少ないし、販売人数も少ない。

各薬局の特徴を生かして分担すれば、責任を持って指導してもらえと思う。（協力薬局より）

- 自店舗では経験できないことを薬剤師会の方々に行っていただき助かった。学生も非常に興味をもてたようで感謝していた。
- 今回も他薬局からのサポートを受けて大変助かった。やはり、協力体制を整備しておく事は今後の実習においても大切だと思う。

- 初めての薬学生実務実習を行うにあたって不安もあったが、協力薬局のサポートにより不安が軽減され、より内容の濃い実習を行うことができた。
- 甲府市薬剤師会の先生方には大変感謝している。今後共、宜しくお願い申し上げます。内容、時間共に良かったと思っている。
- 評価方式や日報の記載方法が大学によって違うと、受入期間の短い協力薬局では困難がある。
割り当ての期間が短いので十分な実習が出来ないときがある。

実習生アンケート

長期実務実習 第Ⅰ期(平成24年5月14日～7月29日) 7施設9名

病院実習 未:9 済:0

①今回の実習はあなたのニーズにマッチしましたか？

最低 1	2	中程度 3	4	最高 5
		1	1	7

②指導薬剤師から受けた指導時間についてどうでしたか？

物足りない 1	2	中程度 3	4	充分 5
		1	1	7

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点はありましたか？

なし	あり	未記入
3	4	2

④自分で思い描く薬剤師像と実際の薬剤師像とマッチしていましたか？

かけ離れていた1	2	中程度 3	4	合っていた 5
		1	3	5

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

なし	あり	未記入
7	2	

⑥主に実習を受けた薬局の指導薬剤師の対応はどうでしたか？

悪かった 1	2	中程度 3	4	良かった 5
				9

⑦今回実習を行った他の薬局等での実習はどうでしたか？

悪かった 1	2	中程度 3	4	良かった 5
			2	7

⑧今回の実習が今後(在学中、卒業後)に役立つと思いますか？

役立たない 1	2	中程度 3	4	役立つ 5
				9

コメント部分について

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点はありましたか？

＜あり＞ 4名

- ・単剤投与が好ましいと習ったが、実際は多剤併用だったなど。
- ・服薬指導の面で患者さんの話に共感したり、患者さんに話してもらえるように工夫する方を重視しているところが学校とは違いました。
- ・大学で学んだ基礎は、当たり前だがそれ以上に全てマニュアル通りではなく、臨機応変な態度を取らなければいけない。
- ・服薬指導の仕方。OSCEの場合1つ1つ説明しすぎなのではないかと感じた。

＜未記入＞ 2名

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

＜あり＞ 2名

- ・CROなど → 臨床もいいなと思うようになった
- ・病院 → 病院、薬局

＜なし＞ 7名

- ・薬局か病院 → 薬局か病院
- ・調剤薬局 → 調剤薬局
- ・病院 → 病院

⑨今後の実習をより良いものにするためにお聞きします。

この実習の良かった点、悪かった点、その他気付いたこと

・良かった点は、実習施設に様々な医薬品の処方せんが来るために、多くの診療科の医薬品に触れることができたこと。また、施設との係りが多く、施設への配薬の見学や実践を行えたこと。それから、実技だけでなく座学も十分に行えたこと。

悪かった点は、座学と実技を行う期間が実習期間の前半と後半に分かれてしまっていたこと。1日の中で座学の時間と実技の時間を半々くらいで取ると、医薬品に触れられている期間が長くなって良いと思う。

・お忙しい業務の中、指導薬剤師の先生を始め、他の薬剤師の先生、事務の方々に丁寧にご指導していただきました。また、他の薬局の先生、山梨県薬剤師会の方々に、多くの人にお世話になり、いろいろな人の支えがあり、十分に充実した実習を行うことができました。有意義な時間を下さったことに感謝し、これからの自分の人生に活かしたいと思います。ありがとうございました。

・実習をやらせていただいただけでもうれしいと思っています。投薬なら投薬で長い時間やらせてもらったのが良かったと思います。

・門前の病院が違う診療科の薬局で実習させてもらう機会があり、普段実習をしていた薬局とは違う点がいくつもあったのでとても勉強になりました。

・実際に体験しながら学ぶ実習が多く、体で覚えていく形で、頭で覚えるよりも吸収しやすくて良かったです。服薬指導の実習も頻繁に患者さんと話す機会を作ってもらえたので、たくさん経験を積むことが出来ました。

・今回薬局を2つ実習させていただき、とても勉強になりました。山梨での薬局実習は違う科の薬局を2つは実習できるととてもいいと思います。

・薬局の実習で学んだことが多くなるにつれて、さらに知りたいことが増えた。今回、SBOについては、全ての項目について学んだが、まだ奥が深いので知っていかなければならない。病院実習を終えていないので何とも言えないが、薬局の魅力に気づけた。今回、実習でのペアがいて、楽しく実習が行えた。

・いろんな薬局を見ることができて良かった。卸や学校、検査センターなど、薬局の外での実習もできて良い経験になった。薬局の雰囲気が本当に良かった。悪かった点がなかった。全てが良かった。

・やはり患者さんと多く触れ合えたことは、自分の中で大きかったと思う。今後の実習においても、患者さんと少しでも多く関わられる環境をつくってあげてもらえると実習で得られるものがさらに大きいものとなると思う。